

2008年3月期 決算説明会

「2009年3月期 経営施策」

2008年5月14日

取締役社長 久保田 隆

目次

- 2009年3月期 経営方針
- 新中期経営ビジョン～新中期経営計画策定

「2009年3月期 経営施策」

- 経営方針(2008年4月) 継往開来
 - 対処すべき課題 —
 - ▶▶▶ 既受注国内外大型案件の確実な遂行
 - ▶▶▶ コスト管理の徹底及び利益率の向上
 - ▶▶▶ 安全への配慮の徹底
 - ▶▶▶ 海外大型案件の受注
 - ▶▶▶ 中期経営計画による成長戦略の策定

2009年3月期受注予想

- 千代田グループで4500億円
 - ◆ 来期以降のLNG案件のFEED業務
 - ◆ 海外大型案件
 - ◆ 堅調な国内マーケットの着実な受注活動

新中期経営ビジョン（現状認識）

当社の成長のためには、

- LNGプラントが売上高の70%近くを占める現在の当社事業ポートフォリオを、LNG・ガス処理・石油精製・化学・環境・医薬・アップストリーム・オフショア・ユーティリティ・非鉄のバランスの取れたポートフォリオへ変貌させる。
- 顧客のテクニカルパートナーとなり、売上規模と営業利益率の成長を追求する。
- 千代田グループのブランド力の浸透を追求する。

多様性のあるビジネス分野

Gas upstream
LNG (liquefaction,
receiving terminals)
Synthesis gas
GTL



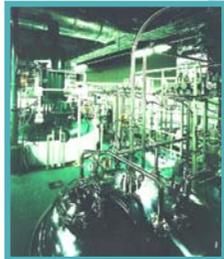
Olefins
Aromatics
Methanol
Fertilizer

Petrochemicals &
Chemicals

Refineries



Flue gas desulfurization
Acid gas/CO₂ capture and storage
Energy conservation



Pharmaceuticals

Environmental
Protection



Metals &
Mining

General
Industry

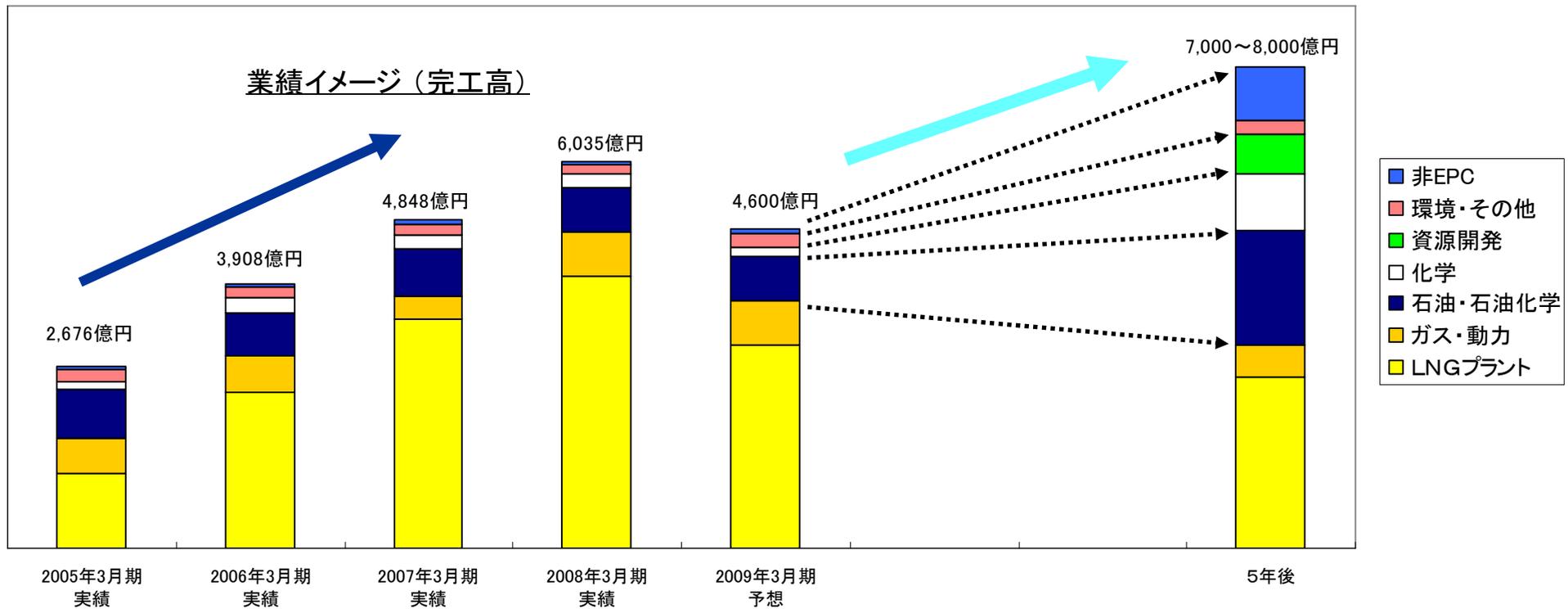


Electronic materials
Food processing



業績イメージ 成長の足跡と現状

- 2005年3月期より2008年3月期まで、年平均30%の成長をしてきた。
- 2009年3月期は減収となり、次の「成長シナリオ」が求められている。



業域・業容展開の方向性

垂直展開

マスタープラン等立案参画

大型プロジェクト起案

個別プロジェクト企画提案

hidrocarbon (石油・ガス・石炭)
FEED・EPC

Plant Operation管理

Plant Maintenance

フィードバック

新エネルギー

ユーティリティ

環境

医薬

非鉄

無機化学

水平展開

新中期経営ビジョン

- 顧客のニーズに応え、エネルギー・資源・環境分野において上流設備から下流設備まで一貫して手がける世界トップクラスの総合エンジニアリング会社
- 千代田グループのブランドイメージ“Reliability No.1”、すなわち、“卓越した技術力を発揮し、安全文化の定着したReliability No.1の総合エンジニアリング会社”の堅持

三菱商事との資本・業務提携の具現化を図り、LNGならびにガス設備をコアとして、5年後に連結年間売上高7,000-8,000億円規模、経常利益率7%、地域および業域に多様性のある業容を達成目標とする。

三菱商事との資本業務提携による 成長戦略

プラントエンジニアリング分野における機能
統合・シナジー効果による成長戦略の追求

要員体制拡大・強化のための投資

- 事業買収・提携を通じたプロジェクト遂行及びエンジニアリング部門の要員体制拡大・強化
 - ◆ 国内外エンジニア企業との業務提携またはM&A
 - ◆ 現場建設工事管理強化のためのConstruction部門の体制強化

業域拡大投資

資源開発上流分野における資本参加を含む技術提携または業務提携

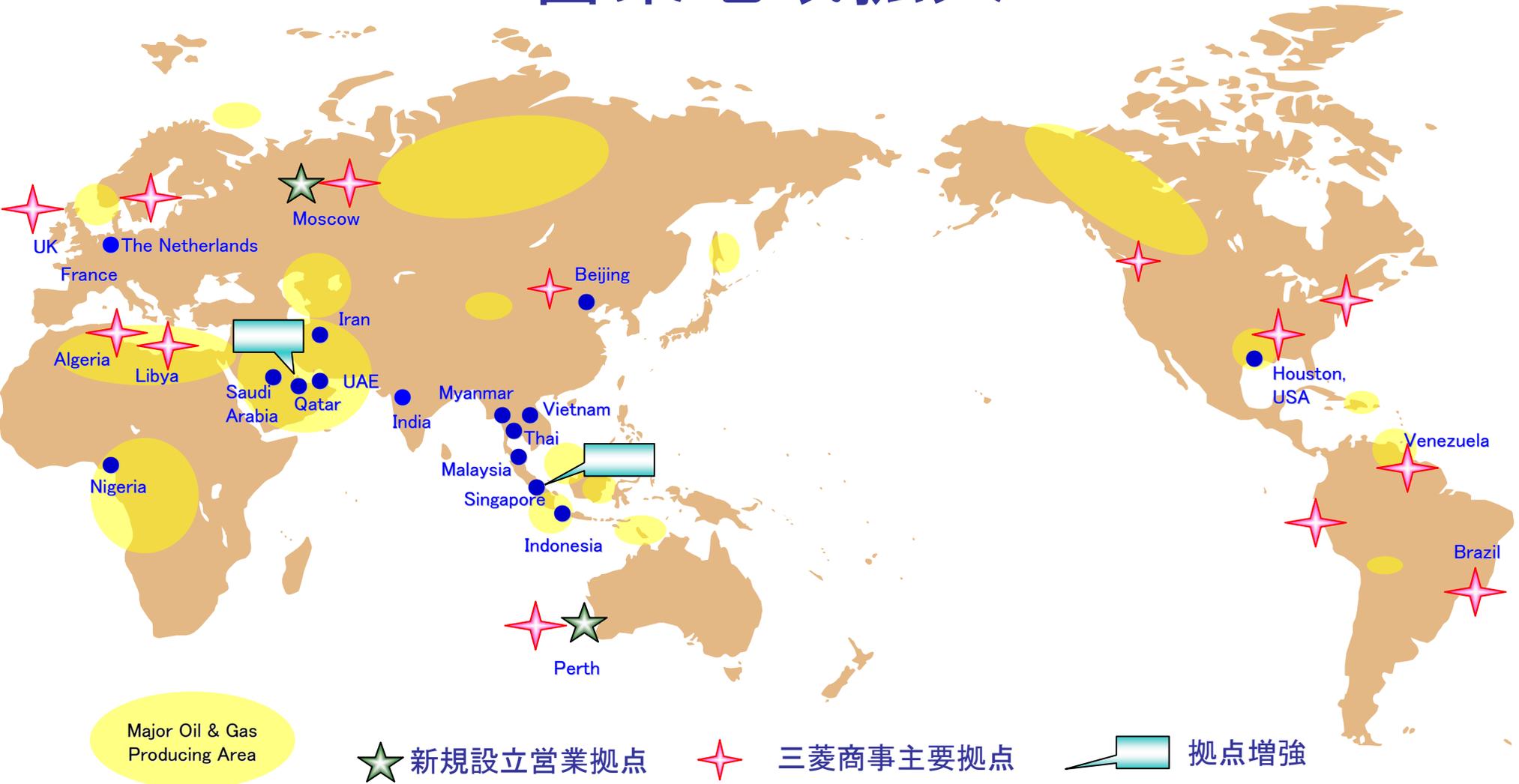
- ◆ 環境負荷低減を図るCarbon Lifecycle Engineeringの推進に拠る業域拡大
- ◆ FPSO、Offshore設備、モジュール化技術への展開（LNG・ガス処理設備など）
 - アップストリームプレーヤーとの業務提携または共同出資
 - 海外エンジニア企業と業務提携または共同出資
- ◆ ユーティリティ（水処理、発電、スチームなど）設備を対象に業域拡大

業域拡大投資

東南アジア地域などの拠点事業会社の資本増強

- ◆ 海外石油・石油化学案件遂行のため千代田シンガポール等の東南アジア拠点の新オペレーション体制構築
- ◆ カタールLNG設備の恒常EPC業務取り込みのためのChiyoda-Almana Engineeringの運営体制構築

營業地域拡大



技術研究開発投資

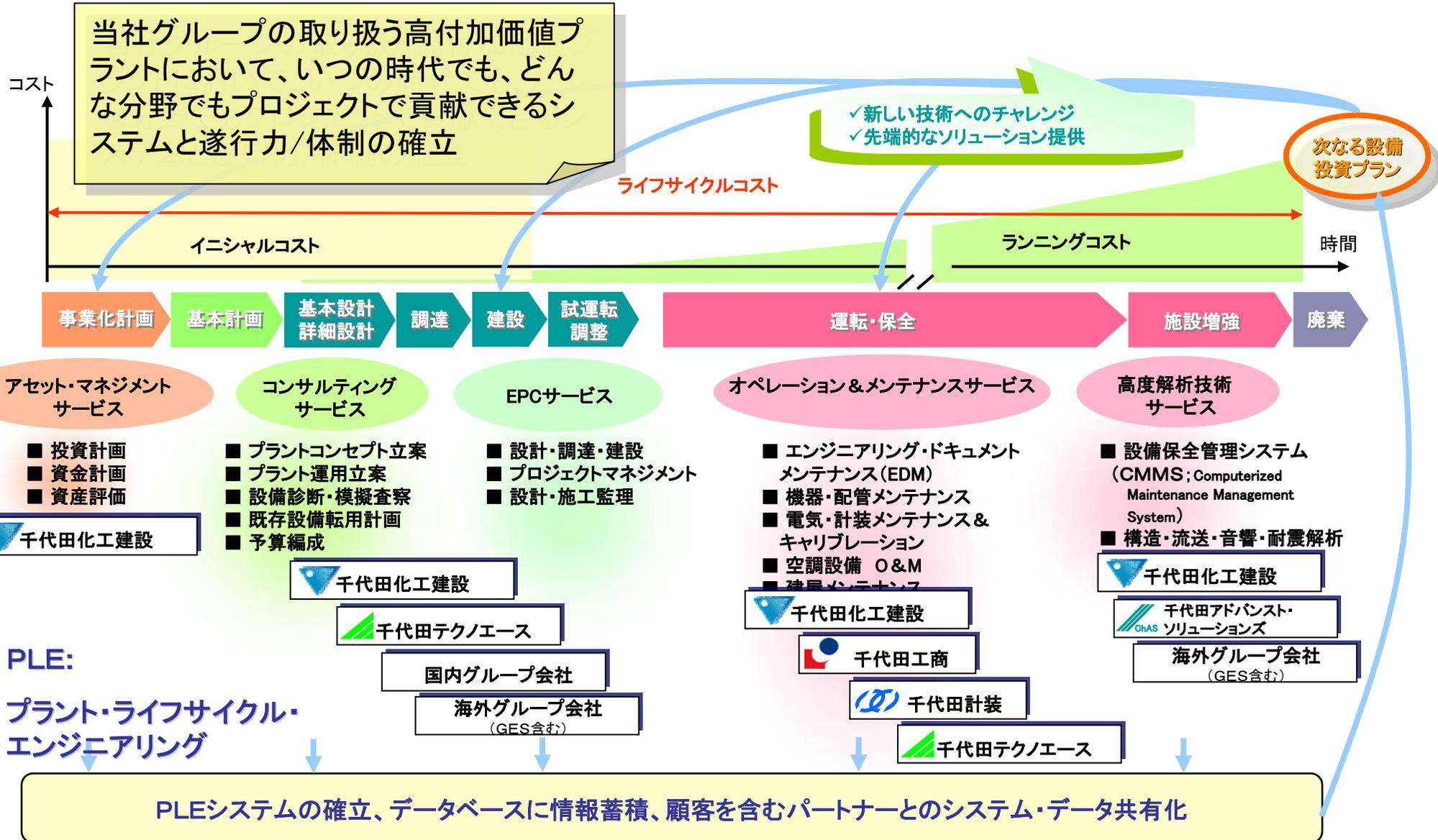
- ◆ 触媒開発関連投資
- ◆ 超重質油分解プロセス技術投資
- ◆ 合成ガス技術投資
- ◆ CRI関連技術開発投資

プラントライフサイクルエンジニアリング事業への投資

事業買収・提携を通じたプラントライフサイクル エンジニアリング関連事業への参入

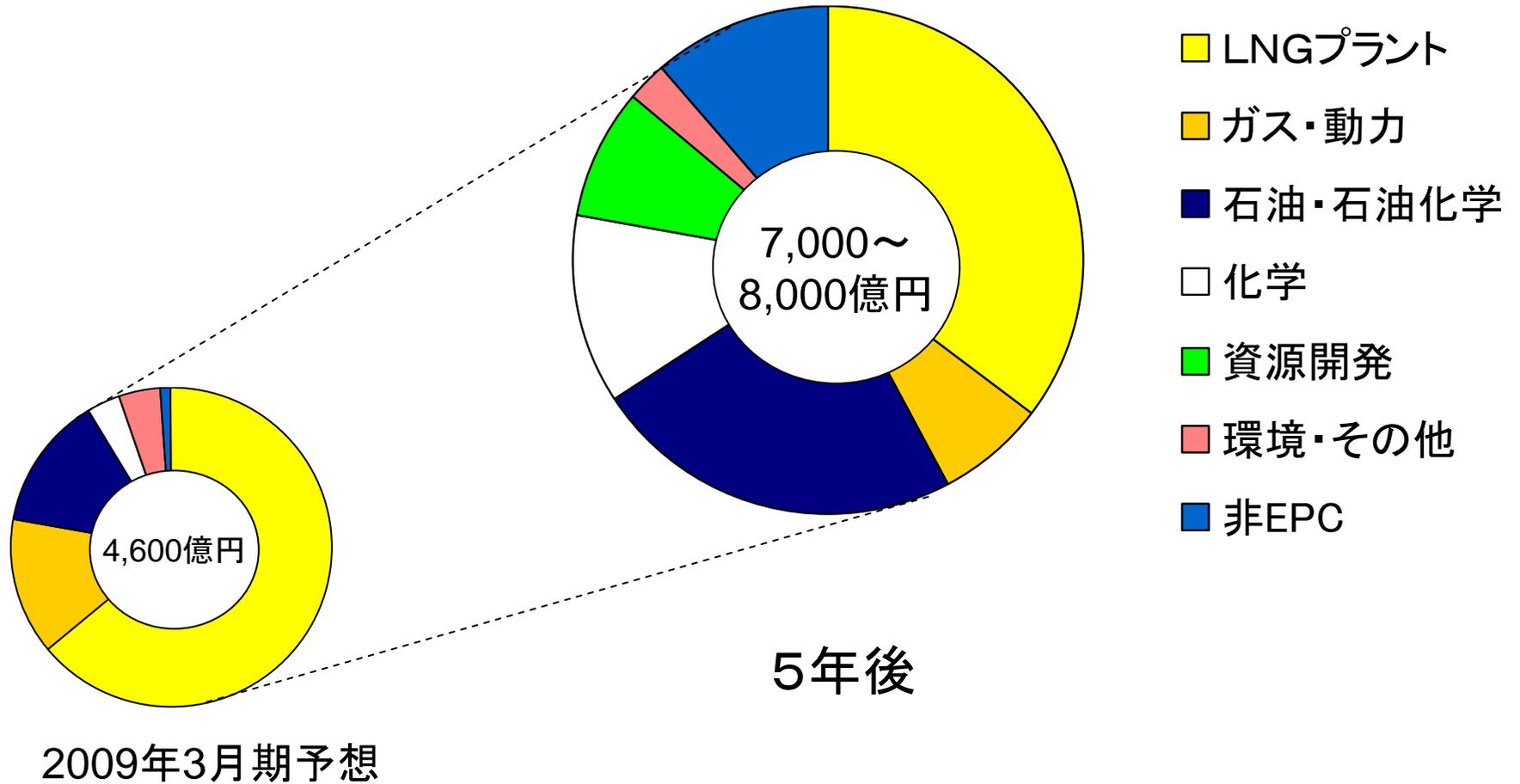
- ◆ 千代田グループの技術ノウハウによる技術
コンサルティングとO&M・保全事業を含むPLEビジネスの
拡大
- ◆ CT121/ACETICA/CO2 Reformingほかのライセンス供与
- ◆ 千代田グループのエンジニアリング・ソリューション
およびIT技術ノウハウとITソフトの外販拡大

PLEとグループ一体運営



業容拡大イメージ

業績イメージ (完工高)

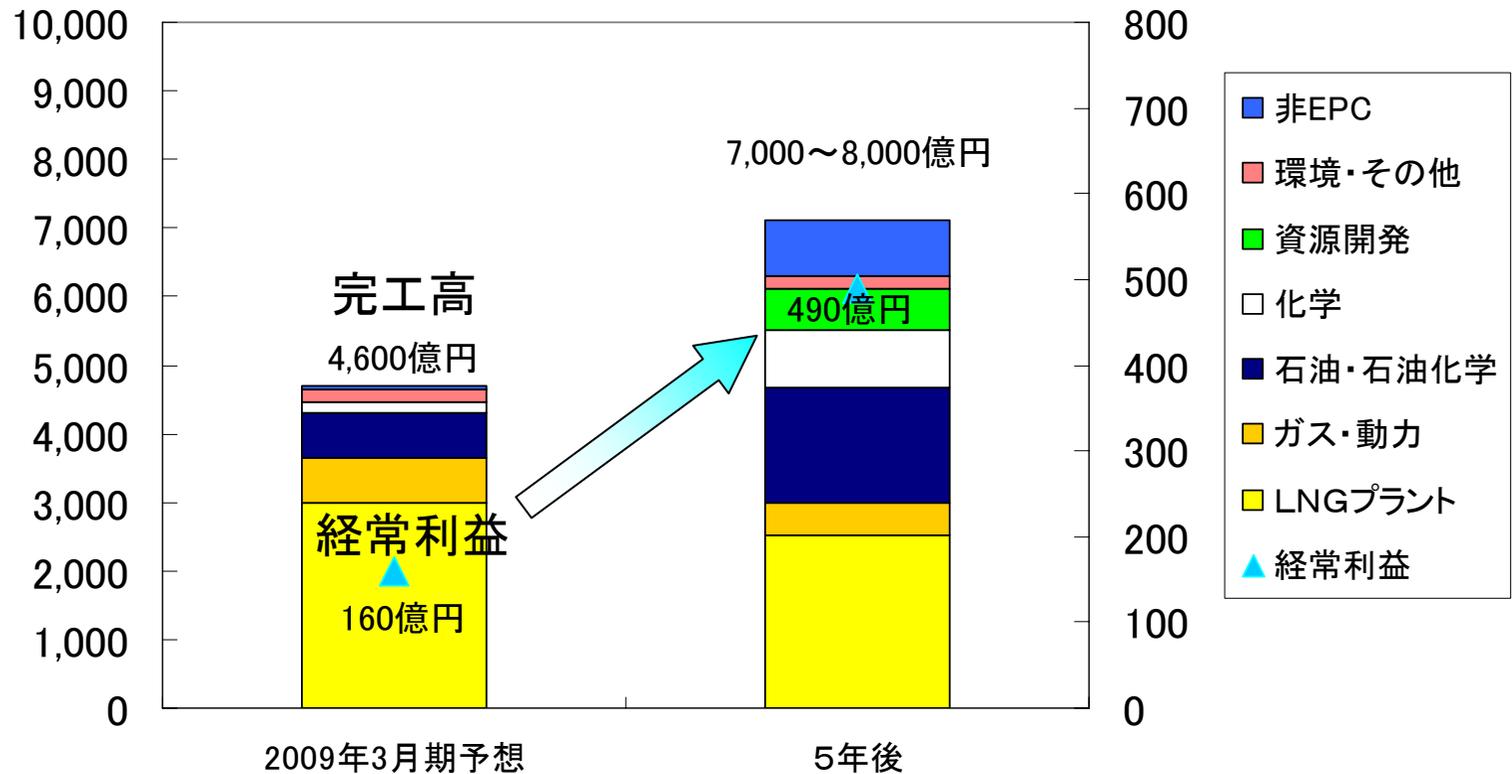


業績イメージ

(完工高)

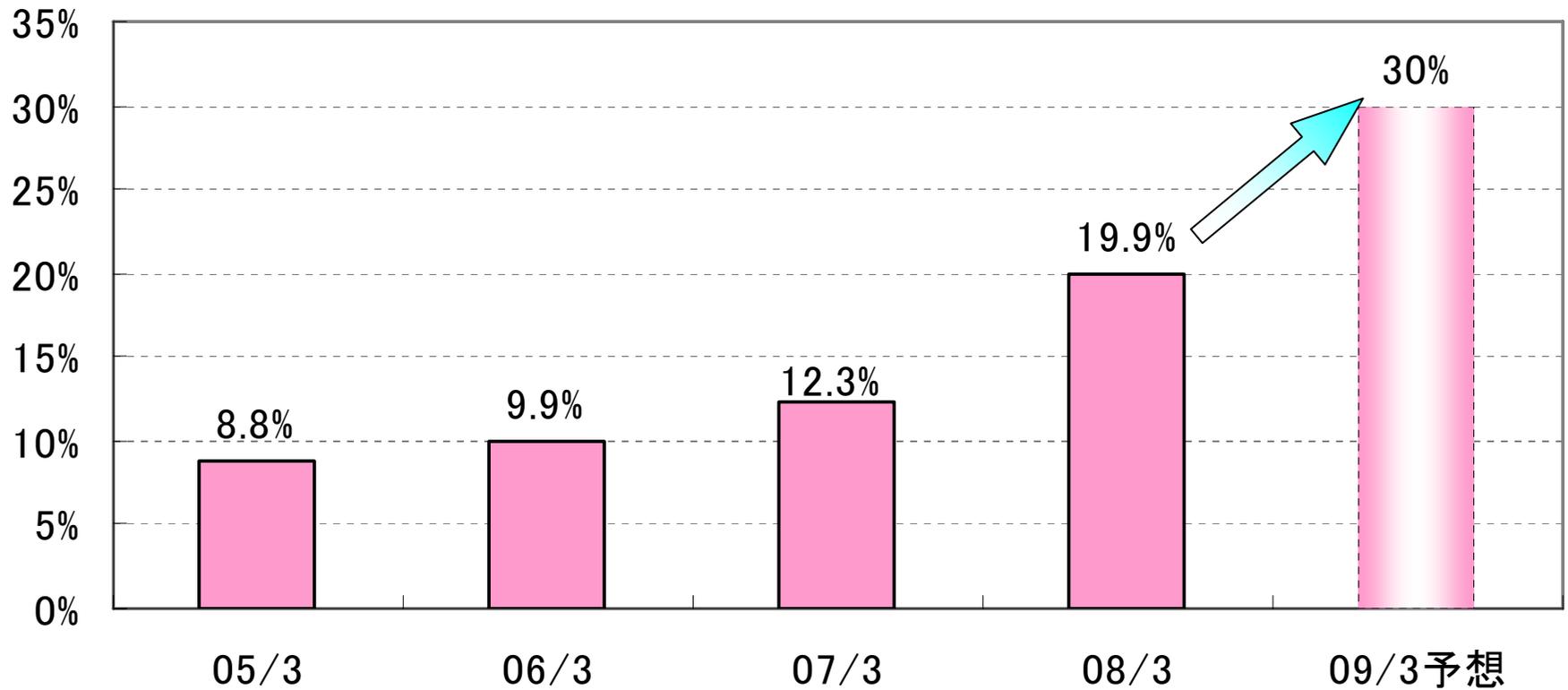
(経常利益)

単位：億円

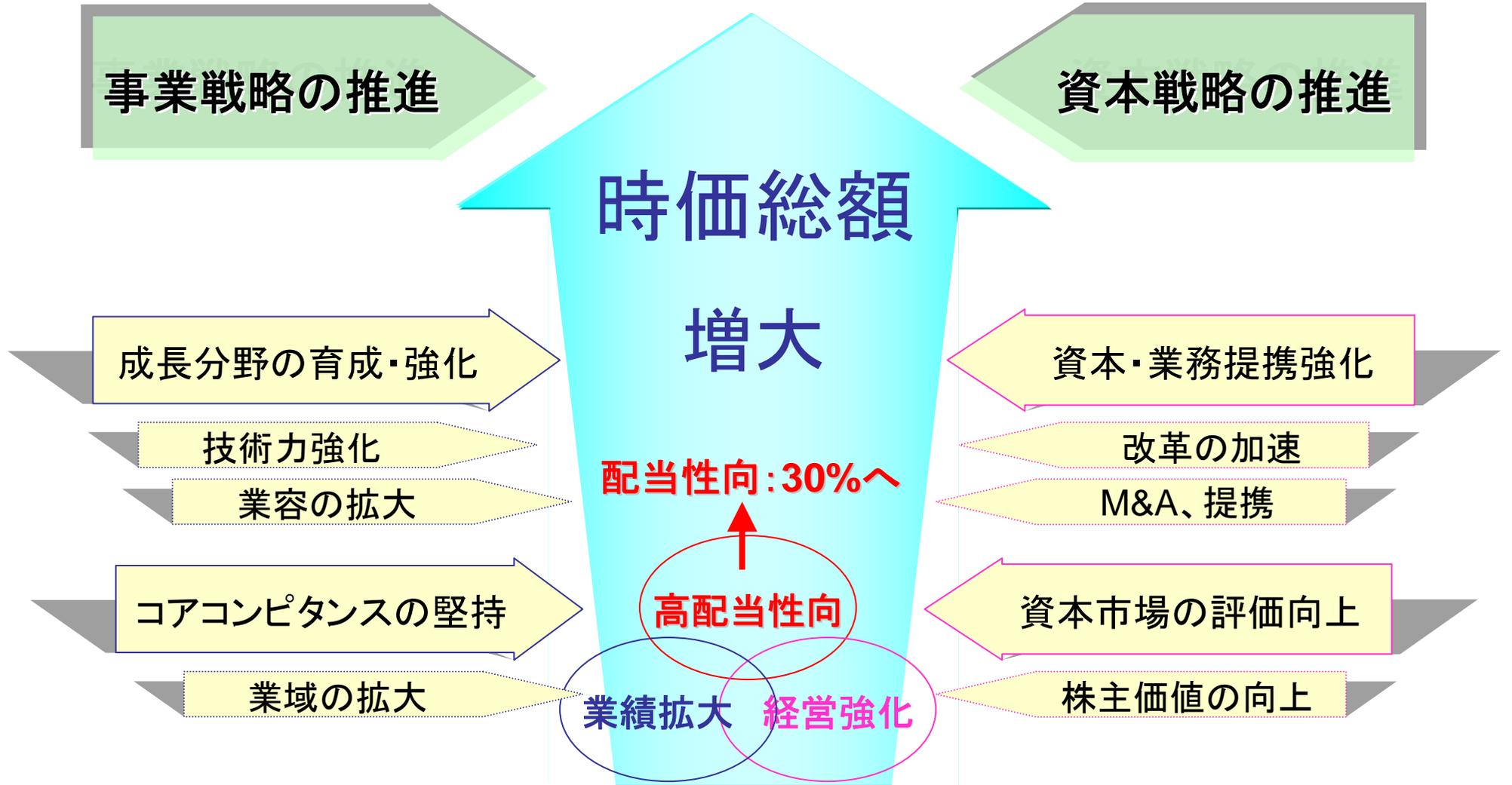


利益還元

配当性向



企業価値の向上



【お問い合わせ先/Contact】

千代田化工建設株式会社

〒230-8601 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目12番1号

IR・渉外室

IR & Corporate Relations Office

TEL 045-506-7538

FAX 045-506-7085

e-Mail CHYOD@ykh.chiyoda.co.jp

URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

この資料には、2008年5月14日現在の将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。